



ロータリー:
変化をもたらす

Rotary Making A Difference
RI会長 RI ライズリー

ま
る
が
め

週報

会員数 57 名
欠席者

出席者47名・欠席者9名・免除会員2名

秋山恒・麻田・飯間・稲田・和泉享・松山・森・中野昌・谷本-会員

前々回出席率 78.57%(6/29)

2017.7.13
Vol.55
No2
(2666)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 夏見 良宏
幹 事 和泉 清憲
会報委員長 塩田 等

お知らせ

7月のプログラム

6 (No.1)-新旧会長引継式
13 (No.2)-クラブ協議会G補佐公式訪問
20 (No.3)-ガバナー公式訪問
27 (No.4)-新委員長挨拶

他RC例会変更

坂出 7/18 夜間例会

ニコニコBOX;

よいことがありました

中川君

大久保G補佐より

記念事業を無事終えて

眞鍋君

G補佐をお迎えして

四宮君 大山君

短期交換学生の可愛い女の子

二人をお迎えして

藤井君

<ニコニコ会計累積/ ¥47,000>

がんばるBOX;

大久保G補佐をお迎えして

夏見君 和泉清憲君

川原君 橘君

委員会発表を終えて

後藤君

短気交換プログラムを終えて

大山君

<がんばる会計累積/ ¥48,000>

例
会
場
・
事
務
局

丸
亀
市
塩
飽
町
50
|
3
丸
亀
プ
ラ
ザ
ホ
テ

■会長挨拶

I will tell you about the name of the "MARUGAME".

If I translate this name, will be next.

Well, MARU means Circle, just like our national flag.

KAME is Totoise.

So, "Circle Totoise City" is my city's name in English.

Please memorize.

It is not Squere Totoise.

Any way,

Marugame city is small and very historical place.

The most famous place is Marugame Castle.

■幹事報告

①本日例会終了後にクラブアッセンブリーを開催します

役員・理事委員長の方はご出席くださいますようお願いいたします

また、以外の方もできるだけご参加いただけますようお願いいたします

②クラブアッセンブリー終了後に臨時の理事会を行います

議題) 新入会員候補者について

③11月に行われます地区大会の仮登録締切が本日ですので、出欠の

連絡を事務局までお願いいたします

④退会者のご報告

6月30日をもって、大西圭太郎会員が退会されました

⑤6日に行いました定例理事会についてのご報告

1) 7月8月の例会プログラムについてご承認を頂きました

2) 前々回理事会で予算の承認をいただきましたが、先ほどご報告しましたように大西会員の退会に伴い変更となりましたので、ご説明ご承認をいただきました

3) 当ロータリークラブ、55周年の事業として、元トヨタ自動車副社長の石坂氏をお迎えし、特別講演会を実施することについてのご承認を頂きました 担当委員会や実施時期等について決まり次第ご報告するようにいたします

■例会事業;クラブ協議会ガバナー補佐公式訪問

ガバナー補佐 大久保健二様

観音寺より参りましたが、丸亀ロータリークラブさんとはいつも野球をご一緒させていただいてありがとうございます。さて、今日は私のロータリー観について少しお話をさせていただきます。ロータリークラブには様々な事業があり、活動をしているとロータリークラブとは何をするとおころなのか、どのような団体であるのかを説明しなくてはならない場面があります。



2017.7.13

Vol.55

No2

(2666)

ロータリークラブは地域の奉仕団体である、というのはひとつの正解だと思いますが、事業が様々であると同時に奉仕の形もまた様々です。奉仕ということについて言えば近年は様々なボランティア団体がありますが、多くは特定の疾患や障害、災害などに対するといった目的がはっきりしたものが多くのように思います。それに対してロータリークラブはそのあたりがもう少し曖昧ですね。また、クラブの運営に目を向けると、毎年役員が変わるという特徴は会社の経営を行っていくような視点からするととても非効率的なのですが、逆に様々な勉強ができる良さもあります。さて、私はロータリークラブに入れていただいて現在27年目になりますが、ロータリー観というものは実に様々で十人十色だなと感じます。ロータリークラブの曖昧さは同時に自由であるという良さであり、可能性が大きいということでもあると思います。役員が毎年変わるという特徴は、ともすると前例踏襲になりがちな面もありますが、自由であるのですからそこに自分なりの工夫を行っていくことも大切です。ロータリークラブの事業は出来ることを無理せず、しかし手抜きすることなく取り組むことが大切なのではないのでしょうか。

IMのPR

高松北ロータリークラブ

IM副実行委員長 丸井一馬様

随行者 高橋亮次様

より2月3日(土)に開催予定のIMのご紹介をいただきました。



会計報告

秋山憲夫会計より、2017-2018クラブ計画書に掲載の2016-2017年度決算及び2017-2018年度予算についての説明と報告が行われました。また、社会奉仕基金についての説明がありました。